



自分の言葉でつたえる 仲間とつながる ねばり強くつづける

『大地に根ざし
未来を拓く
人間の育成』

「進んで考え、伝え合う子」
「やさしい心で、支え合う子」
「心も体も、元気な子」

学校だよりNo.14 令和5年1月30日発行

「わんぱくでもいい、たくましく育ってほしい」

このタイトルにピンとこない方はお若い方かもしれませんね。
1970年代に流行ったハムのCMのコピーの言葉です。



長引く新型コロナの影響で、みんなが我慢する生活が続いています。感染症法上の位置づけが2類から5類へと移行することや、屋内でもマスクを外すことの議論が盛んに報道されています。「ポストコロナ」も近づいているのでしょうか。現在も学校は、文部科学省や北海道教育委員会が示す指針に基づき、状況に応じて感染症対策を続けています。

コロナ禍の3年間で、全国的に不登校や長期欠席の児童生徒が急増しているといえます。学校はこうした現状に目を向け、様々な問題や課題の解決に取り組む必要があります。しかしそれは、学校だけで成し遂げられることではありません。地域や保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、ともに取り組んでいかなければできないことであります。

ある教育の専門家が、「教師も含め日本の大人は、子どもたちに失敗をさせないようにルールを敷いたり、指示をしすぎたりしていないだろうか。」「少しぐらいの失敗は、させた方がよいのでは。」と言っています。

私もその通りと考えています。子どもが成長していくには、葛藤がなければなりません。成功体験と共に失敗体験が必要です。失敗体験なくして本当の成成感はありません。成成感の積み重ねによって、豊かな人間性や「自己肯定感」「自己有用感」が育まれます。それこそ、これからの困難を乗り越えていく原動力であり、さらに成長していくためのエネルギーとなるものです。

私たち大人が子どもに与えてあげるべきものは、「転ばぬ先の杖」ではありません。転んだ後、何とか自分の力で立ち上がる。そのための方法を子ども自身で考えることができるたくましさこそ身につけてさせたい。「転んでしまう」のですから、当然ケガをすることもあります…。大きなケガにつながったり、命を危険に晒したりすることの無いよう見守り導くことはもちろんしますが、そうでない時は転んでしまうことも覚悟しながら見守り、立ち上がることができるよう支えていくことも、必要なのかもしれません。

緑ヶ丘小の子どもには、素直さ、やさしさ、元気なあいさつ等、地域の方からもお褒めの言葉をいただくようなよさがいっぱいあります。反面、困難なことにぶつかるとくじけてしまったり、自分で考えて主体的に行動したりすることに課題があるようです。学校とともに、家庭・地域が同じ目線に立って子どもたちを見守っていただけると幸いです。(最近、学校だよりやHPでお伝えしたことに対して、地域や保護者の方から賛同のご意見やお手紙をいただくことが何度かあり、たいへん感謝しております！励みになります！)

本年もどうぞよろしくお願いいたします！

校長 庄 隆晃

【2月 教育活動重点目標】

- ① 学校評価をもとに、次年度各種計画を再構築する。
- ② 冬期における健康安全・事故防止の指導を徹底する。
- ③ 相手や時と場にあった挨拶を進んでできるように指導する。
- ④ 集会活動に向けて、これまで取り組んできた主体的な活動を生かし、計画・準備を行う。
- ⑤ 小中一貫教育に関わる指導計画の実践を点検評価し、小中共同で工夫改善した次年度実践計画を策定する。



2月行事予定

帰宅時刻 16:30

給食→○は全学年給食あり Xは給食なし 数字Xは該当学年のみ給食なし

日	曜	学校行事	相談	給食
1	水			○
2	木	開校記念日		
3	金	短縮5時間授業	○	○
4	土			
5	日			
6	月			○
7	火	6年生 1日体験入学・中学校入学説明会	○	○
8	水	ふれあい集会③(2校時)		○
9	木		○	○
10	金	資源回収日		○
11	土	建国記念の日		
12	日			
13	月	児童委員会⑥(最終) 6年二計測		○
14	火	1・2年な読み聞かせ 1~3年な参観日(3年5時間授業)	○	○
15	水			○
16	木	短縮日課 児童会役員選挙(4校時)	○	○
17	金	幼児学級(1年4時間授業給食あり)	○	○
18	土			
19	日			
20	月	図書返本(~25日)		○
21	火	6年生を送る会(2校時) PTA役員選考委員会③	○	○
22	水	4・5年参観日		○
23	木	天皇誕生日		
24	金	6年参観日(6年5時間授業) 6年学年レク	○	○
25	土			
26	日			
27	月			○
28	火	学校運営協議会(CS)	○	○

2月2日(木) 緑ヶ丘小学校「開校記念日」

「緑ヶ丘小学校」という校名については、最初は、10の候補が選定されました。児童によるアンケートを行い、最も投票数の多かった「緑ヶ丘小学校」を最終的な候補としました。その日が2月2日で、開校記念日として設定されました。

「校章」は、緑ヶ丘小学校と周囲の自然・風土・歴史をイメージし、緑の丘がイメージできるデザインとなっています。豊かな自然に抱かれた環境の中で、将来の夢や希望に向かってたくましく成長する児童と、学校の姿をシンプルに力強く表現しています。



冬休み作品展

各学年から集まった作品を廊下に展示しました。細かいところまで工夫が凝らされた立体物や、心を込めて丁寧に書いた書道や絵画が勢揃いしました。



北広島市絵画展書写展

1月25日(水)~31日(火)に芸術文化ホールで以下の児童の作品が展示されています。

【絵画の部】

1年：○○ ○○ 2年：○ ○○
3年：○○ ○ 4年：○○ ○○
4年：○○ ○○ 5年：○○ ○○
6年：○○ ○

【書写の部】

1年：○○ ○○ 1年：○○ ○○
1年：○○ ○○ 1年：○○ ○○
2年：○○ ○○ 2年：○○ ○○
2年：○○ ○○ 2年：○○ ○○
3年：○○ ○○ 3年：○○ ○○
4年：○○ ○○ 4年：○○ ○○
4年：○○ ○○
4年：○○ ○○
5年：○○ ○○
5年：○○ ○○
6年：○○ ○
6年：○○ ○○



漢字検定

1月28日(土)に漢検が実施されました。緑陽中学校区コミュニティ・スクール学校支援部の皆さんに協力をいただきながら行われました。ありがとうございました。

2月の帰宅時刻は16:30です

学校でも指導しますが、ご家庭でもお子さんに声かけ等をお願いします。